



報道機関 御中

令和3年10月8日（金） 午後1時発表

射水市記者発表資料

件名 令和3年度「職員政策コンペティション」の実施について
(担当 人事課人事係)

【事業の概要】

射水市では、職員の政策立案及びプレゼンテーション能力の向上を図るため、職員研修「いみず人財養成塾」を実施しています。

今年度は5月から約半年にわたり、10名の職員が研修講師の指導を受けながら市政の発展に寄与する新しい施策や取組について、2グループに分かれて調査研究を重ねてきました。

この「いみず人財養成塾」受講職員が、これまでの研究成果を直接市長等にプレゼンテーションする「政策コンペティション」を下記のとおり実施します。

記

1 実施日時等

(1) 日時 令和3年10月18日（月） 午後1時30分～3時30分

(2) 場所 庁舎 会議室302・303

2 提案内容及び提案者等

別紙のとおり（1提案あたりプレゼン20分、質疑約15分、採点5分）

3 審査員

市長、副市長、企画管理部長の3名が審査基準により評価する。

4 表彰

優れた施策・取組を提案したものには、後日市長から表彰を行う。

5 その他

- ・ 提案に関係する担当部長は、オブザーバーとして出席し質疑に加わる。
- ・ 昨年度、今年度採用の職員は、研修の一環として先輩職員のプレゼンを聴講する。

問合せ先

担当 企画管理部人事課

大森課長補佐、寶田主任 Tel.0766-51-6613

令和3年度 『政策コンペティション』 提案概要

13:30～ 開会、市長あいさつ
13:40～ プレゼンテーション

提案No. 1 オブザーバー：産業経済部長

提案名	スマート農業のススメ			
提案者	【グループ名：team七福神】 地域振興・文化課 主任 山村 賢志 新湊博物館 主査 松山 充宏 資産経営課 主任 夏野 いつか 下水道工務課 主任 石森 友一 農林水産課 主任 山本 哲嗣			
提案概要	<p>スマート農業×七福神がもたらすご利益とは。 農業にICTを取り入れて生産効率を向上させることで、所得向上や省人化が叫ばれている。確かにICTが搭載された設備は利便性が高く、これまでの作業負担の軽減に大いに役に立っている。しかし、私たちは、ハードだけではなく、コロナ禍だからこそ重要性がより際立つ、人と人が「つながること」への「スマート化」を提言する。</p>			

14:20～

提案No. 2 オブザーバー：上下水道部長

提案名	IoTを活用した大雨時のリスクシェア			
提案者	【グループ名：BTS(防災少年団)】 市民課 主任 杉原 剛史 消防本部防災課 主任 三上 哲央 上水道工務課 主任 中庄谷 洋祐 課税課 主事 河原 朱李 道路課 主任 渡辺 哲夫			
提案概要	<p>近年、短時間に集中して大雨が降ることが多く、降雨量が排水機場の処理能力を超えると、市内で浸水被害が発生している状況である。また射水市は平坦な土地であり、自然排水に頼るのは難しく、機械排水頼りである。しかしながら機械排水システムの新規導入には莫大な費用や時間がかかるため、いち早く浸水に気づき、関係機関との連携並びに住民の皆様へ情報提供を行うための防災・減災に有用なシステムの導入について提言する。</p>			